



蕨市立塚越小学校のグランドデザイン 特色と魅力ある塚越小学校づくり



塚小マスコットキャラクター

教育基本法 第一条（教育の目的）教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

本校の教育環境

- よさ（人的環境）**
 - 素直で明るく元気な子供
 - 親和的、協力的な教職員
 - 学校教育への関心が高く、協力的・寛容的な保護者・地域
 - PTA・学校応援団活動の充実
 - 日本初親父の会結成
 - 主任児童委員等との情報交換や相談体制の充実
- 強み（物的環境・地域環境）**
 - 東中学校、私立武南中学校と隣接
 - 市民公園、東公民館、川口市青木町公園陸上競技場が隣接
 - 3町会の強い組織力と子供見守り等の支援体制
 - 川口特別支援学校・市教育相談室等関係機関との連携
- 課題**
 - 個に応じた指導の充実
 - 学級等での自治力の向上
 - 思考力・表現力の向上
 - リーダー性と協働性
 - 人権尊重と社会貢献の精神
 - 人間関係力（コミュニケーション力）
- 学校評価結果**
 - 概ね良好・家庭学習の充実

1 学校経営の基本理念 学校は学びの場

- 目指す学校像** 子供一人一人がのびる学校、教職員が互いに高め合う学校、家庭・地域とともに歩む学校を目指します。
- ・子供にとって「**学びがいのある学校**」
 - ・職員にとって「**働きがいのある学校**」
 - ・保護者・地域の人にとって「**応援しがいのある学校**」
- 目指す子供像**
- (1) 自ら進んで学習し、自分の意見・考えをもてる子
 - (2) 思いやりがあり、「ありがとう」と「ごめんなさい」が言える子
 - (3) 進んで運動に励み、何事にも最後までやり抜く子
- 目指す教師像**
- (1) 高い指導力のある教師
 - (2) 豊かな人間性のある教師
 - (3) 使命感と熱意のある教師

2 学校教育目標

基本目標

生涯にわたり、学び続け、主体的に生きる力を身につけた子を育成する。

具体目標

かしこく
やさしく
たくましく

確かな学力をもち、よく考えて、正しく判断する子
感受性に富み、素直で、みんなと仲良く協力できる子
責任をもって最後までやりぬく意志と実行力があり、心身の健康と安全な生活の向上に努める子

3 教育目標具現化の視点

学校経営方針（塚越小クオリティの確立・充実） 「規律と自律、安心と安全」地域と共に生きる塚越小学校

- ・**規律**☑ 社会及び学校のルールや他人との約束を守り、やるべきことに真剣に取り組む「規律性」を身につけさせる。
- ・**自律**☑ 「自ら考え、自ら判断し、自ら決定し、自ら行動する資質」すなわち「自律」する力を身につけさせる。
- ・**安全**☑ 事件や事故、災害等から、全力で子供を守る。
- ・**安心**☑ いじめやもめごとを予防、早期発見・解決し、子供が安心して通える学校にする。

知・徳・体の調和を大切に

4 本年度の指導の重点と具体的な取組

学びを創造する確かな学力をつける教育

- ・学習指導要領に則った着実な教育課程の実施と評価
- ・最先端の教育技術を率先した研究・指導法（常に時代の変化には敏感に・特にICTの活用）
- ・日々の授業の充実と研修の充実（話し合い活動・学習の振り返り活動の充実、学習過程の意識化、思考力・表現力の育成）
- ・授業の時間と質の確保
- ・学習規律と基礎基本の確実な定着
- ・自尊感情を育てる学級経営の充実（学級経営案、年間指導計画の活用）
- ・ライフスキル
- ・指導方法の工夫改善（少人数学習・習熟度別学習・個別指導の充実）と「わかる授業」の展開
- ・学年別家庭学習手引き書の活用と家庭学習の充実
- ・行事の工夫改善と充実
- ・全国・県学力学習状況調査等諸調査の活用
- ・学力向上プランの活用・改善と学力向上委員会の活性化
- ・スクール支援員による個別支援

やさしさと豊かな心を育てる教育

- ・マスコットキャラクターの活用、モクモク・テキパキ清掃の推進
- ・生活振り返りカードを活用した基本的生活習慣の確立
- ・思いやりの心と人権を尊重する心を育成する道徳・人権教育の推進（特別の教科道徳の授業と特別活動の充実、絆ムーブメント活動・つる募金）
- ・縦割り班活動の充実
- ・音楽活動の充実（音楽朝会等の実施）
- ・体験活動の推進（自然体験・福祉体験等）
- ・全校読書活動の推進（読書登山カードの活用、年間20冊以上の読書）
- ・生徒指導・教育相談体制の充実
- ・個性を尊重する教育実践と特別支援教育支援員の活用
- ・「心のポエム」等言語活動の取組

健康でたくましい体力をつける教育

- ・全校活動による体力づくり（体育集会・持久走・縄跳び・遊具を活用した体力づくり、外遊び等における活動の充実）
- ・体育授業の工夫・改善（「塚小っ子体操」の実践）
- ・新体力テスト結果の分析と活用
- ・健康管理体制の充実（保健便り等を活用した早寝・早起き・朝ごはんの啓発や諸情報発信、歯磨きタイム、養護教諭保健学習TT、アウトメディアの取組）
- ・安全体制の充実（安全点検の徹底・通学路点検・登下校指導の充実）
- ・危険回避能力を育成する防災・防犯教育の推進（災害・不審者対応避難訓練の実施、消防署・警察署との連携）
- ・食育の推進（エコクッキング、栄養士による食育授業、米・野菜作り、献立作成等）

家庭・地域と連携した教育

- ・登下校の安全の確保（PTA 塚越あいさつの日、地域お帰り隊の下校指導、スクールガードリーダー・交通指導員・保護者の立哨指導）
- ・学校応援団の積極的活用（学習支援・環境整備・安全支援・読み聞かせ・水泳・掲示作成等のボランティア、ふれあいワークデー等）
- ・地域ゲストティーチャーの活用（租税教室、キャリア教育等）
- ・異学年・異校種（保育園、中学校等）との連携推進
- ・地域の伝統文化の継承
- ・学校運営協議会委員・町会長・主任児童委員等との連携推進
- ・ホームページの充実

効率的な組織運営を生かした教育

- ・校長を中心とした機動的な運営組織の確立（役割と責任の自覚と協働性の向上、分掌マニュアルの作成）
- ・各主任のリーダーシップの発揮
- ・報告・連絡・相談・確認の徹底
- ・C4th（校務用パソコン）を活用した効率的な連絡体制と教務用務の推進
- ・人事評価・学校評価の活用
- ・職員の服務規律の確保と健康維持管理（倫理確立委員会の活用）
- ・危機管理体制強化・事故防止の徹底
- ・いじめ防止対策強化（いじめ防止基本方針の活用、I's2019～いじめ・自殺・暴力行為対応ハンドブック～研修の実施）
- ・施設の安全確保と整理・美化推進
- ・教職員研修の充実と指導力向上（課題研修・若手研修等）
- ・掲示教育・掲示環境の充実

家庭の教育力と地域の教育力